

プログラム

5月23日（会場：大観）

13:00 ～ 受付・スライド受付

13:30 頃 開会 開会挨拶：小池 智

13:35 ～ 14:25 Session 1 若手講演 (1) 座長：高田 礼人

○単純ヘルペスウイルス病態発現におけるリン酸化制御機構の意義
加藤 哲久
(東京大学医科学研究所 感染・免疫部門 ウイルス病態制御分野)

14:25 ～ 15:15 Session 2 若手講演 (2) 座長：俣野 哲朗

○C型肝炎ウイルスの感染指向性に関する検討
福原 崇介
(大阪大学微生物病研究所 分子ウイルス分野)

15:15 ～ 15:35 休憩

15:35 ～ 17:05 Session 3 一般口演 座長：前の発表者が行う

○HSV-1 キャプシドタンパク質 VP26 リン酸化の生物学的意義の解析
小林 亮介
(東京大学 医科学研究所 ウイルス病態制御分野)

○新規ナイロウイルス Leoprads Hill ウイルスのマウスにおける出血熱発症機構の解析

石井 秋宏
(北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター ザンビア拠点)

○インフルエンザウイルス NS1 タンパク質による NLRP3 inflammasome の抑制効果

森山 美優
(早稲田大学 先進理工学部 生命医科学科)

17:05 ~ 17:25 休憩

17:25 ~ 18:25 Session 4 一般口演 座長：前の発表者が行う
○抗ウイルスシグナル分子 IPS-1 のミトコンドリアを介した抗ウイルス応答機構の解明
脇本 舞
(京都大学ウイルス研究所)

○質量分析を用いたタンパク質解析技術の開発
足達 俊吾
(産業技術総合研究所 創薬分子プロファイリング研究センター)

19:00 ~ 夕食 (会場：1F レストラン瀬音)

夜 集中討論

5月24日 (会場：大観)

7:00 ~8:50 朝食・ポスター貼付け

8:50 ~ 集合

9:00 ~10:00 Session 5 ポスター発表者 short presentation

10:00 ~ ポスター討論

11:30 ~11:45 総合討論・閉会 閉会挨拶：永田 恭介